

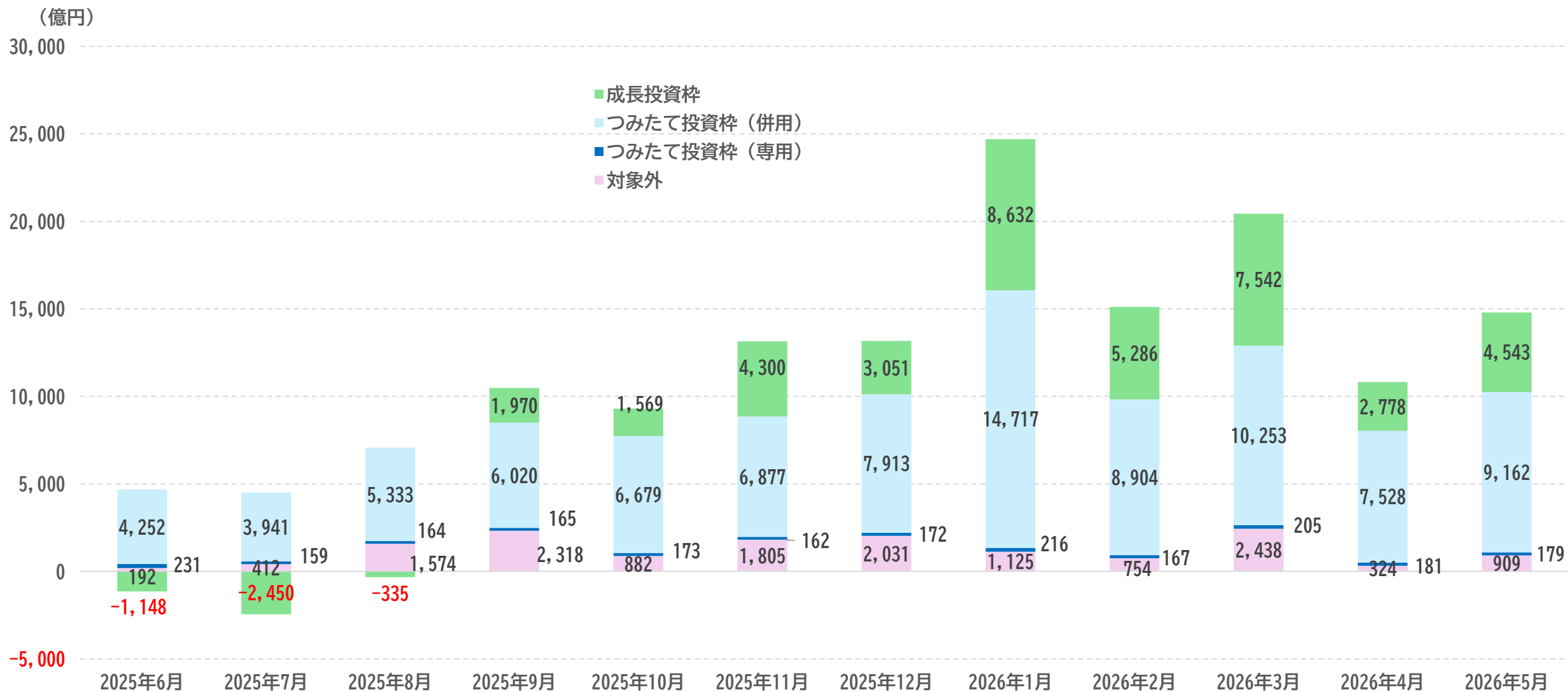
# 投信市場概況

Powered By Fund Monitor<sup>®</sup>

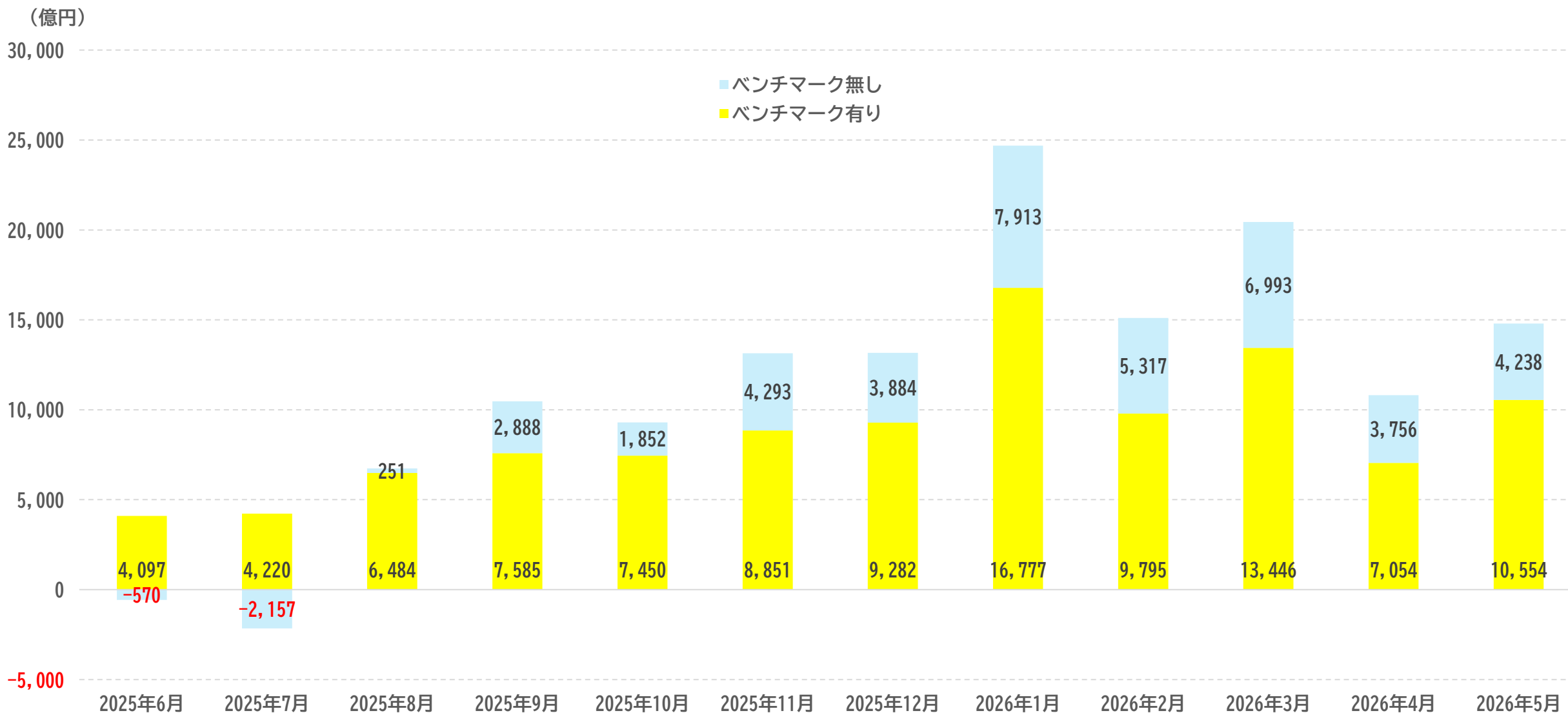
一般（DC・SMA専用、ETF、MRF除く）2026年5月

- 2026年5月の月間純資金流出入額は、全体では約1.5兆円の流入超過と、7カ月連続で1兆円の大台を維持
- NISA対象別では、「つみたて投資枠（併用）」への流入超過額が4月から2割以上増加
- ベンチマーク別では、運用会社公表の「ベンチマーク有り」の流入超過額が1兆円を上回るのは過去1年間で3カ月目
- アクティブ・パッシブ別では、「パッシブ」が直近5カ月中3カ月で1兆円以上の流入超過
- 決算回数別では、「年1回」が直近7カ月中6カ月で1兆円以上の流入超過
- 業種別では、REIT（不動産投資信託）が中心の「建設・不動産」が5月は4百億円、過去1年間でも34百億円の流出超過
- 為替別では、「フルヘッジ」が5月は7百億円、過去1年間で58百億円の流出超過
- 小分類別では、「グローバル株式型（無ヘッジ）」が5月は88百億円、過去1年間では6.5兆円の流入超過となり、海外株式への資金の集中進む
- 投信会社別では、「三菱UFJAM」が5月は68百億円、過去1年間では6.5兆円の流入超過となり、純資産額は40兆円の大台が目前

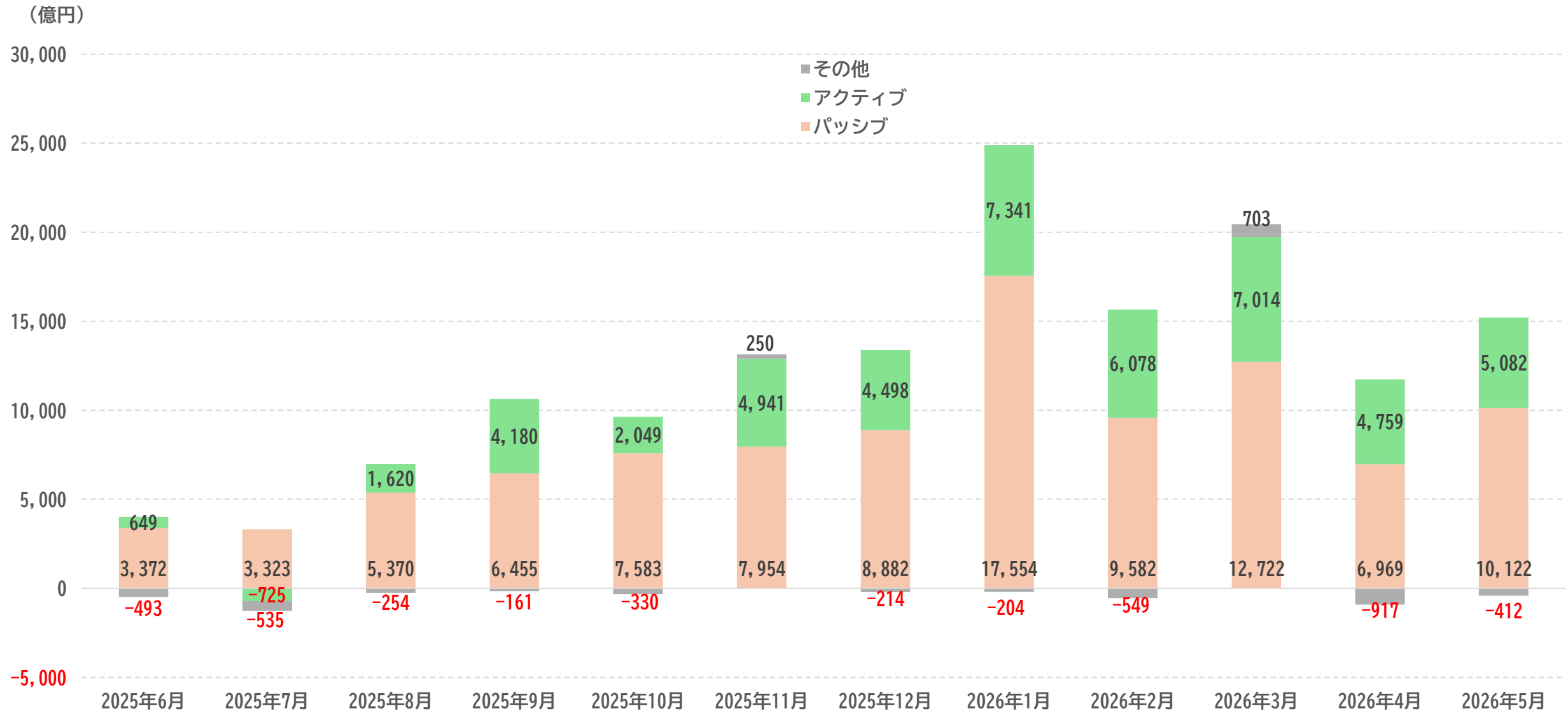
# 月次純資金流出入額推移（NISA対象別）



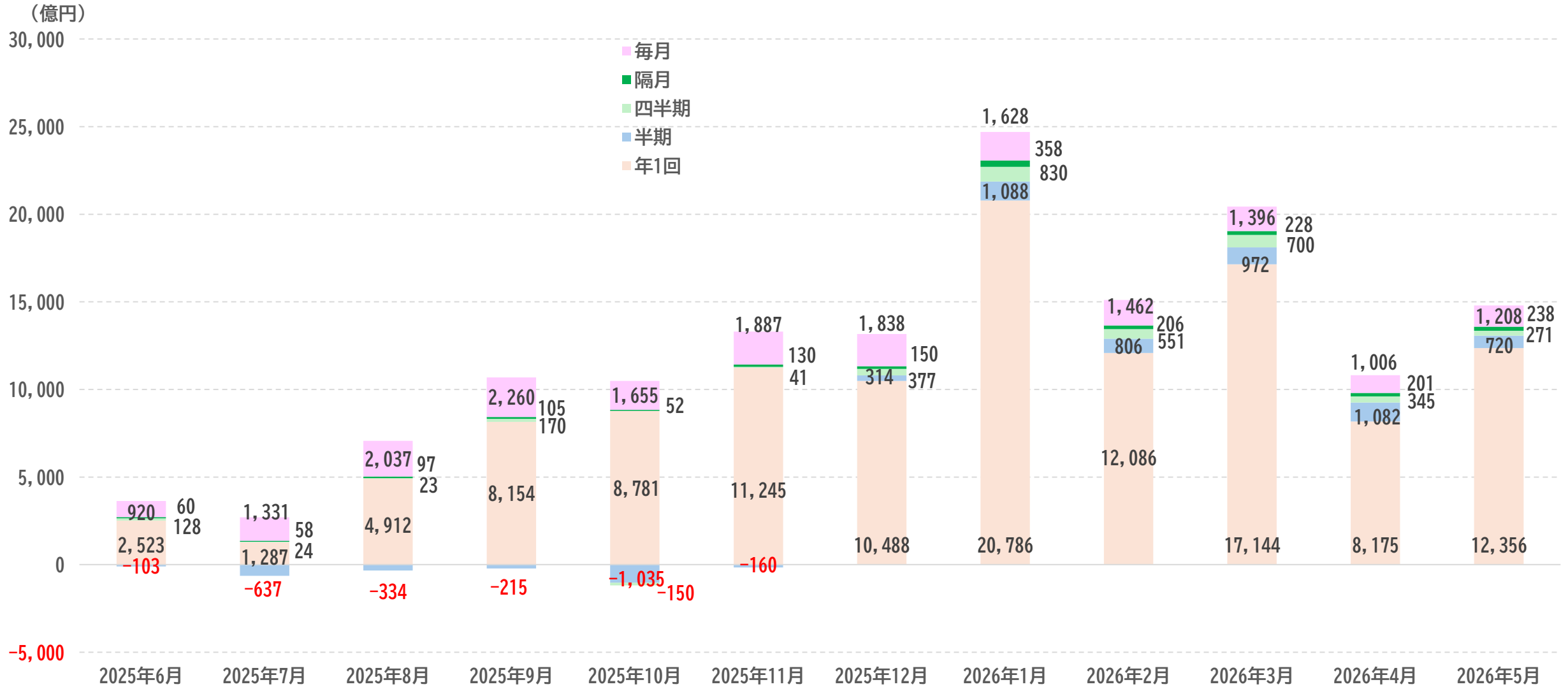
# 月次純資金流出入額推移（運用会社公表ベンチマーク別）



# 月次純資金流出入額推移（アクティブ・パッシブ別）



# 月次純資金流入入額推移(決算回数別)



# 月次純資金流出入額（業種別）

順位	業種名	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	全業種	3,204	1,291,505	12,758	129,476
2	自動化・ロボット・EV	32	25,952	870	1,780
3	電機・半導体	16	22,729	841	-135
4	テクノロジー総合	31	12,578	465	292
5	航空・防衛	16	8,802	353	2,798
6	資源・素材	18	3,346	303	2,096
7	公益・インフラ	99	32,183	248	2,326
8	その他	59	3,268	101	737
9	通信・プラットフォーム	21	44,285	61	2,463
10	自動車	3	2,284	20	-178
11	映像・娯楽	8	231	0	174
12	鉄鋼・造船	1	14	-0	-2
13	銀・プラチナ	1	58	-0	72
14	商業・サービス	1	77	-2	-38
15	実物資産	4	335	-2	87
16	未公開企業	2	53	-2	-13
17	食品・農水業	4	136	-4	-84
18	資源	14	764	-9	-29
19	消費・インバウンド関連	4	631	-14	-153
20	金融	32	4,049	-15	-271
21	地球環境	59	6,712	-25	-1,203
22	インパクト投資	12	2,832	-32	-661
23	フィンテック	16	3,635	-97	94
24	医薬・ヘルスケア	38	7,383	-116	-1,300
25	ゴールド	33	34,518	-146	15,845
26	ESG投資	99	20,164	-162	-4,020
27	AI・情報サービス	35	23,727	-210	-2,544
28	建設・不動産	268	53,494	-390	-3,351

# 月次純資金流出入額（為替別）

順位	為替ヘッジ区分	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	無ヘッジ	2,141	1,266,471	14,165	138,139
2	—	740	217,298	1,187	13,332
3	部分ヘッジ	338	45,690	476	2,468
4	ガードコール	17	1,267	-14	-204
5	ヘッジ	20	1,667	-26	-363
6	適時ヘッジ	86	12,678	-60	-893
7	ドル円ヘッジ	88	7,780	-73	-1,433
8	通貨選択型	182	11,329	-135	-965
9	フルヘッジ	518	41,564	-727	-5,825

# 月次純資金流出入額（小分類別上位・下位10分類）

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	グローバル株式型（無ヘッジ）	451	459,061	8,758	65,435
2	北米株式型（無ヘッジ）	242	396,861	2,876	32,173
3	グローバル株式型（除く日本・無H）	93	107,806	1,473	17,742
4	国際バランス・安定成長型	318	71,610	1,086	10,348
5	国内株式・グロース型	111	29,364	898	738
6	国際バランス・成長型	216	47,181	710	7,626
7	国内株式・バリュー型	136	52,114	557	8,683
8	新興国株式型（全域）	78	17,614	499	2,373
9	TOPIX連動型	45	21,761	171	3,069
10	国際バランス・安定型	197	24,560	92	943

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
74	インド株式型	62	29,536	-651	-4,231
73	国内株式ブル型	7	3,124	-334	-2,727
72	国内不動産投信型	85	14,300	-195	-616
71	北米株式型（ヘッジ）	58	6,565	-179	-1,431
70	グローバル株式型（ヘッジ）	122	10,768	-154	-2,083
69	コモディティ・金型（ヘッジ）	16	13,256	-146	4,026
68	米国株式ブル型	14	6,026	-113	-887
67	国際不動産投信型（除く日本・無H）	87	29,636	-110	-1,801
66	国際バランス・リスク制御型	81	11,574	-102	-1,954
65	グローバル債券型（ヘッジ）	131	12,465	-94	-1,076

※ 為替ヘッジなしは、データベース上の文字数の上限により「無ヘッジ」、「無H」のいずれかで表記

# 月次純資金流出入額（投信会社別上位・下位10社）

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	三菱UFJAM	402	397,299	6,816	65,496
2	野村	372	116,713	1,407	7,239
3	インベスコ	51	45,656	1,182	18,966
4	楽天	85	70,012	1,072	9,813
5	三井住友DS	276	82,792	1,037	6,653
6	大和	354	88,443	932	5,997
7	フィデリティ	100	75,415	717	8,819
8	朝日ライフ	18	7,041	572	4,800
9	SBI	94	56,994	532	5,769
10	AM-One	372	114,733	450	-184

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
78	アライアンス	36	56,241	-965	-4,833
77	G S	75	33,645	-159	-1,914
76	Tロウプライス	21	19,432	-154	742
75	アモーヴァ	220	79,915	-130	-1,865
74	HSBC	39	6,472	-127	-841
73	イーストスプリ	23	7,079	-120	-788
72	J Pモルガン	59	9,002	-62	-785
71	レオス	10	14,202	-54	-776
70	明治安田	43	3,718	-50	-254
69	マニュライフ	15	1,539	-40	-386

## 抽出条件、定義等

- 国内公募追加型株式投信のうち、確定拠出年金専用、ファンドラップ専用、ETF、マネープール型は除く
- 純資金流入額はデータの公表日によってはABIC推計値を使用している場合あり
- 純資産額、純資金流入額は億円以下を四捨五入
- 「NISA対象」、「ベンチマーク」、「アクティブ・パッシブ」の各分類は、直近データに基づいて遡及して計算しており、計算期間内での変動は考慮していない
- 「NISA対象」では、積立投資枠対象枠対象ファンドの多くが、成長投資枠対象でも購入できるものの、データ集計にあたっては積立投資枠対象ファンドとして集計
- 「ベンチマーク」は、各ファンドごとにABICが運用会社公表の指数の有無について判断
- 「アクティブ・パッシブ」は、ABICの投資手法で「パッシブ」はTOPIX、日経225、日経300、JPX日経400、地域経済、インデックス、短期、インデックス運用、期間マッチ、変動金利、期間バランス（ラダー型）、バランス（インデックス運用）のいずれかに属するファンド、「その他」はブル・ベアのいずれかに属するファンド、「アクティブ」は「パッシブ」と「その他」以外のファンド（ただし、属するファンドが無くなった投資手法は集計対象から除外しており、他の集計基準や過去のデータとは一致しない場合がある）
- ABICの「為替」分類の定義は、「無ヘッジ」は原則ヘッジしない、「フルヘッジ」はヘッジ比率が原則100%、「ヘッジ」はヘッジ比率80%以上を維持、「適時ヘッジ」はヘッジ比率を市場環境に応じて変更、「部分ヘッジ」は複数資産のうち一部資産について為替ヘッジを行い、資産配分を変更、「ドル円ヘッジ」は外貨建資産（米ドル換算額）に対して米ドル売り・円買いの為替ヘッジを実施



株式会社NTTデータ・エービック